

お客様のプロフィール

福岡 宗像市

御宿はなわらび

事業者名

御宿はなわらび

事業概要

旅館・料亭の運営

従業員数

28名

老舗高級旅館が地元特産の魚介類をEC販売で全国に届ける試み

導入前の問題・課題

新型コロナの影響で休館を余儀なくされたことで、従業員の業務が激減し、食材の在庫が発生するなどの問題が発生した。

選んだ理由

旅館休業が余儀なくされた場合にも、事業を継続していける新規事業（ECビジネス）に取り組みたいと考えた。

導入の効果

テスト販売は好評で、コロナ禍でも実施できる事業としての手ごたえがあった。また、旅館への将来的な集客にもつながった。

昭和45年に開業し、宗像市で旅館と料亭を営んでいます。当館の経営者と女将は、前向きな投資に積極的で、早期から全客室にWi-Fiを整備し、最近ではワーケーションが話題になり始めていたことから、一部客室にアンドロイドTVを導入するなど、時代のニーズを先読みした『選ばれる旅館づくり』を意識しています。

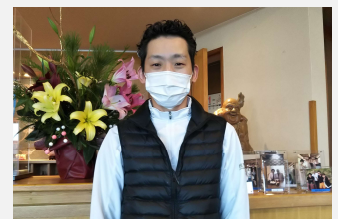
昨今の新型コロナウイルス感染症の流行により、国内の旅館・ホテル業は規模の大小を問わず、苦境に直面しています。当館も例外ではなく、2020年4月には休館せざるを得ない状況となりました。

突然の休館による影響は大きく、仕事が減少した従業員の新たな業務確保と、休業により発生した余剰食材の「クエ」の活用が課題になりました。そんな折、テレビ番組でクラウドファンディング型のECモールの存在を知り、試験的に調理済のクエを真空パックのチルド商品としてお届けすることを思いつきました。

鮮魚販売の経験はあったものの、調理品の真空チルド販売は初めての取り組みで、思っていた以上に食品製造の許可や検査等のハードルが高く、苦労もありました。クラウドファンディングでは、チルド商品で2回のテスト

販売を実施しました。1回目は在庫があったクエ、2回目は地元漁師の売上に還元すべく特産であるイカを選びました。2回とも全国からたくさんの支援を頂き、EC通販の本格実施へ手ごたえを感じる結果となりました。支援者の中には、「コロナが落ち着いたら旅館に泊まりにいきたい」というメッセージを下された方もいて、厳しい状況にある旅館業にとっては励みにもなりました。一步を踏み出してよかったと思います。

今回の経験を活かし、今後は、自社のECサイトを立ち上げることを考えています。EC通販をしっかりとビジネス化していくことは、今回のように休業を余儀なくされても、事業を継続していける経営基盤づくりにつながるため、前向きに挑戦していきたいです。



長野 誠之 氏

検討中の方へ
メッセージ

デジタルと聞くと二の足を踏みそうになりますが、
前向きに取り組むことが大事だと思います。